

I 平成30年度及び令和元年度定期監査の結果に基づき講じた措置の状況

1 平成30年度

(単位：件)

区分	監査結果 A	措置済 B	今回措置を 講じたもの C	未措置 A-B-C
指摘事項	89	88	0	1
指導事項	99	99	0	0
検討事項	5	5	0	0
計	193	192	0	1

2 令和元年度

(単位：件)

区分	監査結果 (令和元年12月末現在) A	措置済 B	今回措置を 講じたもの ※ C	未措置 A-B-C
指摘事項	106	39	15	52
指導事項	126	56	21	49
検討事項	6	1	1	4
計	238	96	37	105

※「今回措置を講じたもの」については、令和元年12月27日、令和2年1月7日及び1月9日に知事等関係機関から通知があったもの

(注) 監査結果の区分については、次のとおり。

指摘事項：是正又は改善を求める事項のうち、その程度が重大なもの

指導事項：是正又は改善を求める事項

検討事項：所掌する事務の執行の適正化のため検討を求める事項又は現地機関の監査の結果として本庁の所管課に対し是正若しくは改善を求める事項

II 定期監査の結果に基づき講じた措置

1 令和元年度

(1) 監査結果（指摘事項）に基づき講じた措置

総務部

機関名	監査結果	講じた措置
管財課	強風のため燃料倉庫等の屋根が破損し、屋根材が落下したことにより車両を損傷させた4件の毀損事故について、損害賠償金として1,533,007円の費用負担が発生していたので、施設管理について一層の徹底を図り、事故防止に努められたい。	事故発生後速やかに、燃料倉庫は剥離した屋根材の撤去、職員宿舎は飛散防止等のための応急措置を実施した。 また、燃料倉庫は利用状況等を踏まえて解体（令和元年11月22日完了）、職員宿舎の屋根は修繕工事（令和元年11月29日完了）を行うなど再発防止に

		努めている。
--	--	--------

農政部

機関名	監査結果	講じた措置
水産研究所	旅費の支出事務において、旅行会社から提出された見積書・請求書における2泊分の宿泊費を1泊分と誤認して旅費の増額調整を行ったことにより、2件11,920円が過払となっていたので、速やかに措置するとともに、今後は適正に処理されたい。	指摘を受けた戻入事案については、直ちに戻入の手続を行い、令和元年11月12日及び18日に納入済みであることを確認した。 今後の再発防止として、今回の指摘事項について所内職員に周知し注意喚起を行った。また、会計事務担当者においても、財務会計システムへの入力額をうのみにすることなく担当者各自で旅費計算を行うとともに、複数人でチェックを行うことを徹底するよう指導した。

県土整備部

機関名	監査結果	講じた措置
美濃土木事務所	公務中の2件の交通事故について、損害賠償金として158,544円の費用負担が発生し、公用車が1台廃車(評価額360,000円)となっていた。また、修繕料36,007円が支払われていたので、職員の交通事故防止について一層の徹底を図られたい。	事故発生直後に、所属長から当該職員に対し、交通安全及び不注意運転について口頭注意を行うとともに、所属職員に対し、事故発生の周知と交通安全についての注意喚起を行った。 全ての公用車に「事故を防止するために！交通安全スローガン」を掲示し、また、毎週実施する課長会議や月初めの課長係長会議など、機会あるごとに交通事故防止について注意喚起を行い、より一層の交通事故防止に努める。
	道路管理上の5件の事故について、損害賠償金として362,693円の費用負担が発生していたので、道路パトロールの強化等道路管理について一層の徹底を図り、事故防止に努められたい。	穴ぼこが原因となった事故については舗装修繕を実施し、排水溝の破損が原因となった事故については排水溝を暗きょ構造に作り替えるとともに暗きょ上部を自動車横断することのないよう柵を設置し、事故の再発防止策を講じた。 また、道路の異常の早期発見のため、道路パトロールの監視強化の徹底に加え、出張時、通勤時に実施している監視の強化を職員に指示するとともに

		<p>に、社会基盤メンテナンスサポーターや道路修繕を委託している業者に対し、道路の異常を発見した際の情報提供を依頼した。</p> <p>今後も道路の異常の早期発見、迅速かつ適切な対応について一層の徹底を図り、事故防止に努める。</p>
可茂土木事務所	<p>道路管理上の3件の事故について、損害賠償金として729,147円の費用負担が発生していたので、道路パトロールの強化等道路管理について一層の徹底を図り、事故防止に努められたい。</p>	<p>フロントガラスの破損事故については、既設のポケット式落石防護網に更に目の細かいネットを設置し、隙間からこぼれ出ることのないよう対策を行った。</p> <p>穴にはまってパンクした事故については、現地調査により穴の前後で舗装の劣化が見られる区間を特定し、加熱合材による舗装打ち換え工事を実施し、再発防止に努めた。</p> <p>落石の衝突事故については、既設の落石防護柵の更に上面に高エネルギー吸収型の落石防護柵を設置することで再発防止に努めた。</p> <p>道路管理上の事故については、道路パトロールによる日常的な点検の実施及び社会基盤メンテナンスサポーター（MS）や市町村、道路維持修繕の委託業者からの通報の活用により、早期発見・迅速な対応を徹底し、道路事故の未然防止に努める。</p>

県事務所

機関名	監査結果	講じた措置
中濃県事務所	<p>強風のため職員駐車場の樹木が折損したことにより職員の車両2台を損傷させた1件の毀損事故により、損害賠償金として267,838円の費用負担が発生していたので、施設管理について一層の徹底を図り、事故防止に努められたい。</p>	<p>樹木の折損が判明した後、強風が収まるのを待って速やかに折れた枝や幹を回収し、二次被害防止策を執った。</p> <p>また、翌日以降、中濃総合庁舎敷地内の樹木について、折れそうな幹等がないか点検を実施した。</p> <p>本事案発生後は、台風接近に備え、敷地内の巡視をより強化するとともに、庁舎内関係機関及び来庁者に対し</p>

		て、樹木付近に駐車した車両は移動するよう注意喚起を行い、事故防止に努めている。
--	--	---

教育委員会

機関名	監査結果	講じた措置
山県高等学校	ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理委託に係る契約事務において、予定価格が100万円を超えているにもかかわらず、契約審査会の審査を受けることなく随意契約を行っていたので、今後は適正に処理されたい。	<p>当該指摘事項は、国が策定した「ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理基本計画」により処理業者が特定されていることから、「法令により相手方が特定されている契約」とであると解釈を誤ったことによるものである。</p> <p>監査後、出納員及び会計員において、契約審査会の対象となる契約について、改めて確認を行った。</p> <p>今後は、疑義が生じた場合は、出納管理課等へ確認するよう徹底し、適正な事務処理に努める。</p>
郡上北高等学校	臨時的任用職員の社会保険料に係る支出事務において、納付を失念して納期限までに支払を行わなかったことにより、延滞金100円が支払われていたので、今後は適正に処理されたい。	<p>延滞金発生時には、岐阜県会計規則第203条に基づき知事及び会計管理者へ事故報告を行った。</p> <p>今後は、事務職員全員で社会保険料に関する制度の確認を行うとともに、事務処理の進捗状況について複数の職員で共有することを徹底し、再発防止に努める。</p>
	物品の管理事務において、ダブルビデオデッキなど3件(取得価格計721,004円)を亡失していたので、今後は物品管理の一層の徹底を図るとともに、再発防止に努められたい。	<p>亡失した物品については、物品処分等調書を作成し、物品一覧表から除却を行った。</p> <p>また、職員会議において、亡失の事実、亡失の原因、今後の物品管理の徹底及び物品の管理責任について説明し、管理意識の向上を図った。</p> <p>今後は、物品を処分する際には、供用主任者と事務職員間で連携し、確実に物品台帳の処理を行うなど、適正な物品管理の徹底を図るとともに、現物実査において物品の所在確認を確実にを行い、亡失の再発防止に努める。</p>

警察本部

機関名	監査結果	講じた措置
<p>装備施設課</p>	<p>強風のため県が管理する施設、樹木が破損等したことにより駐車車両を損傷させた5件の毀損事故について、損害賠償金として1,140,971円の費用負担が発生し、また、修繕料607,144円が支払われていたので、施設管理について一層の徹底を図り、事故防止に努められたい。</p>	<p>職員宿舎を含む警察施設について、平素から職員による目視点検を行っているほか、台風が接近した際に、全所属長及び各職員宿舎の代表者に対し、施設の維持保全や警察車両の保管等について、文書による注意喚起を行うなど再発防止を図った。</p>
<p>留置管理課</p>	<p>公務中の1件の交通事故について、損害賠償金として42,898円の費用負担が発生していたので、職員の交通事故防止について一層の徹底を図られたい。</p>	<p>当該職員に対して、次席が事故原因や背景について聴取するとともに、事故防止対策及び事故が及ぼす影響について個別に指導した。</p> <p>また、全職員に対しては、当該交通事故発生の概要について説明し、注意喚起するとともに、公用車で出張する都度、職員に出発前申告させ、この際、健康状態を確認するとともに、安全呼称運転の励行及び安全運転守則の厳守といった交通事故防止に関する指導を行っている。</p>
<p>捜査第一課</p>	<p>公務中の1件の交通事故について、損害賠償金として131,063円の費用負担が発生し、また、修繕料54,162円が支払われていたので、職員の交通事故防止について一層の徹底を図られたい。</p>	<p>事故当事者から、交通事故の態様等を聴取して原因を明らかにし、運転時の安全確認等再発防止について指導した。</p> <p>課例会において、課員に本件事故概要を説明し、運転手と側乗者との連携、指さし呼称等の基本を厳守するよう指示した。</p> <p>また、交通機動隊駐車場において運転技能訓練を行い、安全意識と運転技術の向上を図った。</p> <p>今後も、課例会等において、他所属における事例を他山の石として示し、常に自戒、体現を図っていく。</p>
<p>交通規制課</p>	<p>強風による次の2件の毀損事故について、損害賠償金として205,200円の費用負担が発生していたので、施設管理について一層の徹底を図り、事故防止に努められたい。</p>	<p>県下警察署に対して交通安全施設全般の緊急点検を依頼、実施した。</p> <p>また、年1回の定期点検の確認項目を再徹底するだけでなく、強風等により破損する危険がある施設については、</p>

	<p>1 コンクリート製土台の道路標識が倒れたことにより駐車場フェンスを損傷させた。</p> <p>2 信号機のケーブルがあおられたことにより民家の屋根瓦に接触し、損傷させた。</p>	<p>その都度報告を行うよう、今後も継続的に指示を行っていく。</p>
交通機動隊	<p>公務中に、自動二輪車の後輪が跳ね上げた小石により相手の車両を損傷させた1件の毀損事故について、損害賠償金として253,325円の費用負担が発生していたので、職員の毀損事故防止について一層の徹底を図られたい。</p>	<p>白バイなど車両に設置されたドライブレコーダーを活用し、動画を検証することで事故原因につながる問題点や事故防止ポイントを全隊員で検討するとともに、事故発生時の状況を実際に再現して、隊員一人ひとりに対して想定訓練を実施しているほか、過去の事故についても、朝会や例会などの各種機会を通じて事故防止のポイントについて指導し、毀損事故の絶無を期している。</p>
警備第一課	<p>公務中の2件の交通事故について、損害賠償金として2,568,427円の費用負担が発生し、修繕料140,216円（うち相手方負担分98,151円）が支払われていた。また、公用車が1台廃車（評価額387,000円）となっていたので、職員の交通事故防止について一層の徹底を図られたい。</p>	<p>当該職員に対しては、次席及び直属の課長補佐が交通事故の原因、安全確認の必要性及び公用車事故のもたらす影響について個別指導を実施した。</p> <p>全職員に対しては、自動車学校において交通機動隊勤務経験者の指導の下、基本走行訓練、安全確認要領などの教養・訓練を行うとともに、機動隊の隊庭において狭あい路を想定したコースを設定し、車幅感覚修得、切り返し訓練等を実施した。</p> <p>また、朝会時において調査官等が交通事故事例を挙げて、公用車事故防止に係る注意事項、側乗者の任務及び安全運転守則等の遵守を指示している。</p> <p>今後も、次席等幹部による安全呼称の励行、運転者と側乗者の連携、交差点での安全確認要領等の指導を継続して実施し、交通事故防止の徹底を図る。</p>

（2）監査結果（指導事項）に基づき講じた措置

健康福祉部

機関名	監査結果	講じた措置
健康福祉政策課	<p>物品の管理事務において、岐阜県福祉・農業会館の指定管理者と県が締結している基本協定書（平成30年2月13日締結）における管理対象物品は55件であったが、実際に貸し付けていた物品は57件（平成30年度物品総点検確認時点）となっており不突合が生じていたので、速やかに措置するとともに、今後は適正に処理されたい。</p>	<p>岐阜県福祉・農業会館の指定管理者と県が締結している基本協定書（平成30年2月13日締結）における管理対象物品が更新されていなかったため、令和元年8月5日に変更基本協定書を締結した。</p> <p>今後は、毎年の現物実査において、現物、物品帳簿及び基本協定書における管理対象物品の照合を行い、再発防止に努める。</p>
	<p>外付けハードディスクの管理事務において、「USBメモリ及びその他の外部記録媒体使用記録簿」に記載して情報セキュリティ取扱管理者の許可を得ることなく、職員が外付けハードディスクを利用していたものがあったので、今後は適正に処理されたい。</p>	<p>指導事項について、事後ながら「USBメモリ及びその他の外部記録媒体使用記録簿」に記載し、情報セキュリティ取扱管理者の確認を受けた。</p> <p>今後は、外付けハードディスクの管理事務の取扱いについて、「USBメモリ及びその他の外部記録媒体使用記録簿」への記載を徹底し、複数の職員による記録確認を行い、再発防止に努める。</p>
衛生専門学校	<p>ポリ塩化ビフェニル廃棄物（特別管理産業廃棄物）処理業務委託に係る検査事務において、検査調書を作成すべきところ、電子マニフェストシステム照会結果の余白に検査済の旨及びその年月日を記載し、署名することで代えていたので、今後は適正に処理されたい。</p>	<p>今回指導事項となったポリ塩化ビフェニル廃棄物（特別管理産業廃棄物）処理業務委託については、契約金額が100万円を超える契約であるため、検査調書を作成すべきところ、簡略化した形での検査で処理したもので、認識を誤っていたものである。</p> <p>今後は、このような誤りがないよう、岐阜県会計規則について再度内容確認を行うとともに、会計員が会計知識の習得に努めながら管理調整担当内でチェックすべき注意点の情報共有を図ることにより確認体制を強化していく。</p>
中濃子ども相談センター	<p>不用品の売払いに係る契約事務において、収入の原因となる契約に係る決裁書で売却予定価格を定めるべきところ、これを定めることなく物品を売却していたので、今後は適正に処理され</p>	<p>不用品の売払いに係る契約事務において、収入の原因となる契約に係る決裁書で売却予定価格を定めることについて職員に周知徹底した。</p> <p>今後は、岐阜県会計規則に基づき、</p>

	たい。	適切な会計事務の執行に努める。
--	-----	-----------------

商工労働部

機関名	監査結果	講じた措置
セラミックス研究所	大学との共同研究契約（契約額全額前金払）に係る検査事務において、大学から履行完了報告を受けた際に行うこととされている履行確認済みの記述等がなかったので、今後は適正に処理されたい。	前金払を行った事業については一覧表を作成し、事業完了後速やかに履行確認を行うとともに、職員会議にて、前金払を行った事業等の事務処理について、岐阜県会計規則及び資料を用いて周知徹底した。

林政部

機関名	監査結果	講じた措置
森林文化アカデミー	不用品の売払いに係る契約事務において、収入の原因となる契約に係る決裁書で売却予定価格を定めるべきところ、これを定めることなく物品を売却していたので、今後は適正に処理されたい。	参考見積書を徴取して予定価格を設定した上で、不用品売払いのための見積合わせを実施したが、事前決裁書に売却予定価格を記載することなく事務処理を実施してしまった。 総務課職員が岐阜県会計規則第111条「予定価格の決定」及び岐阜県会計規則取扱要領第111条関係を再認識し、不用品の売払い等に係る事務手続について、再度正しい知識を習得し再発防止を図った。

県土整備部

機関名	監査結果	講じた措置
美濃土木事務所	物品の管理事務において、ソフトウェア1件(取得価格58,833円)を亡失していたので、今後は物品管理の一層の徹底を図るとともに、再発防止に努められたい。	亡失した物品は複数の物品を1セットとして登録してあるもののうちの1個である。1セットで登録したものの個々の内訳を補助簿等で管理していなかったことにより亡失の事実には気づかなかった。 亡失の事実確認後、平成30年10月19日付けで会計管理者へ岐阜県会計規則第203条に基づく事故報告を行った。 複数の物品を一式として登録した物品について、それらの内訳についての補助簿を作成し、県有物品の適正な使用・管理等を徹底した。
郡上土木事務所	道路管理上の1件の事故について、損害賠償金として90,098円の費用負担	道路管理上の1件の事故に対し、以下の再発防止策を講じた。

	<p>が発生していたので、道路パトロールの強化等道路管理について一層の徹底を図り、事故防止に努められたい。</p>	<p>事故の原因となった山留ブロック積崩壊箇所を含んだ道路構造物について、道路災害復旧事業による復旧を実施した。</p> <p>道路パトロールにおいて、山側擁壁の状況確認を徹底するとともに、道路の異常箇所を発見した際には、速やかに報告していただけるよう、市議会議員、自治会長、及びMS（社会基盤メンテナンスサポーター）に対し、ことあるごとに依頼し、今年度から行うこととなった道路土工構造物点検などにより、道路の異常箇所を早期に発見し対応することで、引き続き事故防止に努める。</p>
--	---	---

県事務所

機関名	監査結果	講じた措置
可茂県事務所	<p>外部記録媒体の管理事務において、「USBメモリ及びその他の外部記録媒体使用記録簿」に記載して情報セキュリティ取扱管理者の許可を得ることなく、職員が外付けハードディスク及びUSBメモリを利用していたものがあつたので、今後は適正に処理されたい。</p>	<p>本件については、当該外部記録媒体を常時利用していたため、毎月の許可更新を要しないと誤認していたもので、予備監査での指摘後、許可更新を行い、適正利用を行っている。</p> <p>また、再発防止のため、担当者が毎月現物を確認することとし、その際に許可状況を再度確認することで、適切な利用を徹底している。</p>

教育委員会

機関名	監査結果	講じた措置
岐阜教育事務所	<p>公務中にノート型パソコンを損傷させた1件の毀損事故について、修繕料99,900円が支払われていたので、職員の毀損事故防止について一層の徹底を図られたい。</p>	<p>当該職員に対し、ノート型パソコン等の電子機器の取扱いに細心の注意を払うよう指導を行った。</p> <p>また、全所属職員に対し、事故発生原因及び事故を起こした場合に必要な対応について周知し、県有物品の適切な管理と取扱いについて注意喚起を行った。</p> <p>今後も、職場研修や所内会議等においてパソコン等の物品の適切な取扱いについて周知徹底を図り、毀損事故の再発防止に努める。</p>

	<p>外付けハードディスクの管理事務において、「USBメモリ及びその他の外部記録媒体使用記録簿」に記載して情報セキュリティ取扱管理者の許可を得ることなく、職員が外付けハードディスクを利用していたので、今後は適正に処理されたい。</p>	<p>定期監査終了後の所内会議において、外部記録媒体の適正な管理と使用について全所属職員に周知徹底を図った。</p> <p>今後は、情報セキュリティ取扱管理者による定期的な管理状況の確認と、外部記録媒体を利用する際の使用記録簿への記載の徹底を注意喚起することにより再発防止に努める。</p>
<p>郡上北高等学校</p>	<p>外部記録媒体の管理事務において、次の不適正な事項が認められたので、今後は適正に処理されたい。</p> <p>1 DVDについて、「その他の外部記録媒体管理台帳（以下「その他媒体管理台帳」という。）」に登録の記載のないものや、記載されているものの情報セキュリティ取扱管理者の確認印がないものがあつた。また、DVDを廃棄する場合は、「その他媒体管理台帳」及び「情報資産の廃域記録簿」に廃棄日時等を記載することになっているが、これを行っていないものがあつた。</p> <p>2 「USBメモリ及びその他の外部記録媒体使用記録簿（以下「使用記録簿」という。）」に記載して情報セキュリティ取扱管理者の許可を得ることなく、職員が外付けハードディスクを利用していたものがあつた。また、「使用記録簿」の記載事項として、利用許可又は解除確認について情報セキュリティ取扱管理者の押印がないものや解除日の記載のないものがあつた。</p>	<p>職員会議において外部記録媒体の管理及び利用に関する要領等に基づき、外部記録媒体の取扱い及び利用に関する手続について周知徹底を図った。特に、指導のあつたDVD、及び外付けハードディスクの取扱いについて、適正に取り扱うよう周知徹底を図った。</p> <p>今後は、情報セキュリティ取扱管理者による定期的な管理状況の確認と、職員利用の都度、必要な事務処理の徹底を注意喚起し、適正な事務処理に努める。</p>
	<p>特定個人情報に係る管理事務において、特定個人情報を取り扱う場合及び取扱い後は「特定個人情報取扱記録簿」に記録しなければならないが、それを行うことなく特定個人情報を取り扱っていたものがあつたので、速やか</p>	<p>指導事項について、速やかに「特定個人情報取扱記録簿」を整理し、管理主任者及び管理者（所属長）の確認を受けた。</p> <p>今後は、特定個人情報を取り扱う場合、取扱記録簿への記録や管理者等に</p>

	に措置するとともに、今後は適正に処理されたい。	よる確認の状況について複数職員でチェックすることを徹底し、適正な事務処理に努める。
加茂農林高等学校	建築基準法第12条定期点検等委託業務に係る契約事務において、仕様書で定めた点検実施計画書を提出させるべきところ、これを行わせていなかったため、今後は適正に処理されたい。	予備監査後、出納員及び契約事務担当者において、点検実施計画書の提出など契約後に必要な事務処理について、再確認を行った。 今後は、委託業務における契約後の事務処理項目を洗い出し、その進捗を出納員や会計事務担当者等複数の職員で確認するなど、適正な事務処理に努める。
	旅費の支出事務において、概算払の精算が遅延しているものがあつたので、今後は適正に処理されたい。	指導事項を受け、会計員及び出納員において概算払に係る旅費の精算期間を5日以内と定めた岐阜県職員等旅費条例施行規則の規定内容の再確認を行った。 今後は、遅延防止のため、出納員や旅費担当者以外の会計員等複数人による進捗状況の管理を徹底し、適正な事務処理に努める。
	生産物の処分事務において、県立高等学校農業科実習に伴う会計事務取扱要領では部門責任者が売却等の専行処分をすることができるものについて、毎年度、校長及び農場関係者間で協議をして定めると規定している。しかし、平成30年度において、上記の協議や専行処分ができる品名の決定に係る決裁がなされないまま部門責任者による専行処分が行われていたので、今後は適正に処理されたい。	予備監査後、農場担当職員及び会計員に対し、「県立高等学校農業科実習に伴う会計事務取扱要領」に規定する専行処分に係る規定を再確認するよう周知を行った。 また、令和元年度分についても、決裁がされないまま専行処分を行っていたことから、速やかに専行処分ができる品名について協議を行い、決裁を行った。 今後は、年度当初に部門ごとに部門責任者が専行処分できる品名の一覧表を作成し、農場で取りまとめたうえで、校長までの決裁を受けることを徹底し、適正な事務処理に努める。
	毒物及び劇物の管理事務において、「毒物及び劇物管理規程」に基づき保管管理を行うこととなっているが、受払	予備監査後、未記載の項目（年月日、使用等理由、使用量、残量、担当者、及び責任者）について速やかに受

	<p>簿が適正に記録されていなかったの で、速やかに措置するとともに、今後は適正に処理されたい。</p>	<p>払簿に記録するとともに、各管理責任者及び担当者に対し、「毒物及び劇物取扱規程」を再確認するよう周知を行った。</p> <p>今後は、毒劇物等の取扱いの都度受払簿を記録の上、責任者及び担当者の複数人でチェックすることとし、適正な保管管理を徹底する。</p>
<p>恵那農業高等学校</p>	<p>公務中にノート型パソコンを損傷させた1件の毀損事故について、修繕料72,576円が支払われていたので、職員の毀損事故防止について一層の徹底を図られたい。</p>	<p>所属長から当該職員に対してパソコンの取扱いについて一層注意を払うよう指導した。</p> <p>また、校内の職員会議等を通じて、全職員に対してパソコンを含めた備品の慎重な取扱いについて周知徹底を図った。</p> <p>今後も物品の適正な使用及び管理について、随時、指導を行い毀損事故の再発防止に努める。</p>
	<p>時間外勤務について、時間外労働・休日労働に関する協定（36協定）で定めた「延長することができる時間数」を超えた時間外勤務を命じていた事案があったので、今後は適正に処理されたい。</p>	<p>本校では従前より、時間外労働・休日労働に関する協定（36協定）に関して、月当たりの労働延長時間の上限を30時間とするとして合意したうえで、所定の届出を行っており、令和元年度についても、平成31年4月1日付けで、労働時間延長の上限を月30時間とする協定を締結し、県人事委員会に届け出たところである。</p> <p>年度当初となる4月は、人事異動による教職員の入替えや、新入生の受入れ、前年度事務事業の精算など事務処理が集中し、一部の事務職員について上限を超える時間外勤務を行う必要が生じたものの所属長の協定に対する理解が不十分であり、協定を変更することなく上限時間を超えて時間外勤務を命じていたものである。</p> <p>この結果を受け、今後、不測の事態が生じた場合等に備え、令和元年5月27日付けで上限を45時間とする変更協定を結び、再度の届出を行った。</p>

		<p>今後は所属内で協定の趣旨を十分に徹底し、適正な命令を行うとともに、月途中で時間外勤務が多い職員に月末までの業務の見通しを聞き取り、必要に応じて事務分担を見直すなど、時間外勤務の縮減に取り組む。</p>
郡上特別支援学校	<p>公務中にノート型パソコンを損傷させた1件の毀損事故について、修繕料89,028円が支払われていたため、職員の毀損事故防止について一層の徹底を図りたい。</p>	<p>毀損事故発生直後の朝会及びメールにて、全職員に対して事故発生原因の周知及び日頃からのパソコンの適切な使用と管理について注意喚起を行った。</p> <p>今後も職員会議において、県有物品の適切な使用、管理等について繰り返し周知徹底し、毀損事故の再発防止に努める。</p>

警察本部

機関名	監査結果	講じた措置
会計課	<p>物品の管理事務において、委託業務契約により取得した物品の登録が行われていなかったため、速やかに措置するとともに、今後は適正に処理されたい。</p>	<p>指導事項については、令和元年8月26日に物品登録を行った。</p> <p>今後は、取得した物品を見落とすことがないように、複数人でのチェックを徹底し、登録漏れの絶無を図る。</p>

(3) 監査結果（検討事項）に基づき講じた措置

林政部

機関名	監査結果	講じた措置
林政課	<p>森林文化アカデミーの予算執行事務において、急ぎょ予算執行が必要となったドイツ森林環境教育調査に係る海外渡航業務の経費2件2,243,727円について、海外渡航経費を計上している予算の細々事業「海外連携等推進事業費」等の予算額に余裕がなかったことから、林政課の判断により、予算額に余裕があった細々事業「施設等維持管理費」及び「情報システム維持管理費」から予算が執行されていた。しかし、この場合、本来であれば、所管課である林政課が岐阜県予算編成執行規則に基づき、予算の流用について総務部長</p>	<p>林政課課内会議において「岐阜県予算編成執行規則及び岐阜県事務決裁規程の一部改正について（通知）（平成29年10月19日付財第235号）」「予算流用の手続きについて（平成29年10月19日付財第236号）」を配布し、流用が必要な事例、必要な手続きについて再度周知・確認を行った。</p> <p>また、所管する現地機関に対しても予算の適正な執行について通知し、疑義が生じた場合は林政課管理調整係へ相談するよう周知徹底を図った。</p> <p>林政部管理調整係においても同通知により再度確認を行い、現地機関等か</p>

から承認を受けるなどの手続をすべきところ、これを行わず予算執行されていたので、今後は適正に処理されたい。

ら相談等あった場合は、情報共有することとした。